

令和4年度(令和3年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	38-3																																							
PDCA	主要事業名	医療機器等購入事業	部課名	半田病院管理課	担当	稲葉																																								
					内線	22-9881																																								
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 3 - 3 - 2 単位施策： 半田病院 全体事業期間： 令和 3 年度 ~ 3 年度 全体事業費等： 200,000 千円 会計 半田病院事業会計 歳出科目： 3 年実施計画（当該年度事業費等）： 200,000 千円																																													
	事業概要等	事業概要： 知多半島の医療連携の中核を担う病院として、高度な治療や専門的な検査を行うための医療機能の充実及び機器の整備が求められています。医療機器の多くは使用頻度が高く、消耗も激しいため、計画的な機器更新を行い、中核病院としての機能を維持します。																																												
		事業目的： 医療機器を計画的に更新することにより、安全で安心な医療を提供するため。																																												
		事業内容： 必要な高度医療機器の購入整備を計画的に行い、医療サービスの質向上を図り、専門的で適切な医療の提供を維持します。																																												
		問題点・課題等： 新病院開院を視野に入れた計画的な機器更新が必要です。																																												
	予算額	主要事業とする理由																																												
	200,000 千円	中核病院としての機能を維持するために必要不可欠な事業であるため。																																												
	財源内訳	得られる成果																																												
	市費	高度な医療機器を整備することにより、安全で安心な医療の提供が可能となり、医療の質の向上をはじめ、病院のイメージアップや病院収益の改善にもつながります。																																												
	0 千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">目標値や目指すべき状態</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">新病院で利用可能な高度医療機器の整備状況</td> <td>実績値</td> <td>2.7</td> <td>12.5</td> <td>14.2</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>2.7</td> <td>12.5</td> <td>14.2</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						目標値や目指すべき状態		令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位	新病院で利用可能な高度医療機器の整備状況	実績値	2.7	12.5	14.2	%	目標値	2.7	12.5	14.2	%		実績値					目標値					その他	実績値					目標値				
	目標値や目指すべき状態		令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位																																								
	新病院で利用可能な高度医療機器の整備状況	実績値	2.7	12.5	14.2	%																																								
		目標値	2.7	12.5	14.2	%																																								
		実績値																																												
		目標値																																												
その他	実績値																																													
	目標値																																													
0 千円																																														
0 千円																																														
0 千円																																														
その他																																														
200,000 千円																																														
D 値得られた成果と実績	決算額	得られた成果																																												
	199,520 千円	世界的な半導体不足に伴い、通常の納入期限では収まらない状況であったが、3年度内に収まるよう各医療機器メーカーに納入見込を確認の上、優先順位を付け、より早く施行計画を進めたことにより整備を終えることができた。																																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果指標</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">新病院で利用可能な高度医療機器の整備</td> <td>実績値</td> <td>14.2</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>14.2</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						成果指標		令和3年度	単位	新病院で利用可能な高度医療機器の整備	実績値	14.2	%	目標値	14.2	%																												
	成果指標		令和3年度	単位																																										
	新病院で利用可能な高度医療機器の整備	実績値	14.2	%																																										
		目標値	14.2	%																																										
C 課題の整理	事業の評価・課題	B 新病院で利用可能な高度医療機器について、購入計画通りに整備することができた。半導体不足は、現状では解消の見込が無いため、今後も注意が必要である。																																												
A 課題の解決に向けた	今後の事業の方向性	縮小 現病院における新病院での利用可能な高度医療機器の整備については、令和4年度末までの予定である。																																												
	観点別評価	必要性		有効性		効率性																																								
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ある																																							
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ない	※手段の変更																																								
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ない																																							

目標項目（予算計上時に作成）
 予算見積書で活用

評価項目（決算時に作成）
 主要施策の成果報告書で活用